

## 令和6年度全国メディカルコントロール協議会連絡会（第2回）プログラム

## I 開催概要

1 日 時 令和6年11月22日（金） 14時00分～17時00分

2 場 所 あきた芸術劇場ミルハス 大ホール  
（秋田県秋田市千秋明德町2番52号）  
※同日に開催予定の第33回全国救急隊員シンポジウムと同会場

## II プログラム

1 開 会 全国メディカルコントロール協議会連絡会

会長 横田 順一郎

2 第1部 全国の各メディカルコントロール協議会における活動の情報交換会  
【テーマ】「オンラインMC」（6演題）（14時05分～15時15分）

座長 大阪公立大学大学院医学研究科救急医学 教授 溝端 康光

（1）オンラインMCの指示要請先（医療機関とMC医師の要件）

○横浜市のオンラインMC体制について

横浜市消防局

○石巻地域におけるオンラインMC体制と特徴

石巻地域メディカルコントロール協議会

（2）指示医師の要件と研修体制

○神戸市メディカルコントロール協議会におけるメディカルコントロール従事医師研修の実施状況について

神戸市メディカルコントロール協議会

○京都府メディカルコントロール研修について

京都市・乙訓メディカルコントロール協議会

○三重県「病院前救護体制における指導医及び事後検証に係る関係者研修」は社会復帰率の向上に寄与しているか

三重県救急搬送・医療連携協議会（三重県メディカルコントロール協議会）

(3) 指示要請時の医療機関への的確な情報伝達

○福岡県筑後地域救急業務メディカルコントロール協議会におけるオンラインMC体制  
～指示要請統一報告項目の策定について～

筑後地域救急業務メディカルコントロール協議会

— 休憩 —

3 第2部 パネルディスカッション (15時25分～16時40分)

【テーマ】「デジタル社会の実現に向けたメディカルコントロール」(6演題)

座長 一般財団法人救急振興財団 救急救命東京研修所 教授 田邊 晴山  
コメンテーター 消防庁救急企画室 室長 岡地 俊季

(1) 医療機関と共有するコミュニケーションツールを用いた救急活動の展開  
～デジタルトランスフォーメーションと早期の治療介入実現への一歩～

東予地域メディカルコントロール協議会 藤永 翔太

(2) 救急DXについて～広島市消防局の課題と展望～

広島市消防局 (広島圏域メディカルコントロール協議会) 大島 正路

(3) デジタル技術を活用した救急隊と医療機関との情報連携とその効果

宇部・山陽小野田・美祢・萩地域メディカルコントロール協議会 村上 丈寛

(4) 奈良県におけるデジタル技術を活用した救急搬送体制再構築及びMCの質向上のための取り組み

奈良県庁 (奈良県メディカルコントロール協議会事務局) 小橋 祐介

(5) 医療機関収容までの所要時間が延伸している問題へのA T A Sを活用した取り組み

飯塚地区消防本部 藤春 翔

(6) 全国に先駆けて実施したマイナ救急実証事業

平塚市消防本部 宇佐美 雅史

4 報告・情報提供 (16時42分～16時58分)

消防庁からの情報提供

消防庁救急企画室 救急専門官 寺村 一成

5 事務連絡 (16時59分～17時00分)

令和7年度全国メディカルコントロール協議会連絡会 (第1回) の開催予定について